

世界が一つになる場所、オンラインゲームの世界は 『国境のない楽園』

今世界中でたくさんの人がオンラインゲームを楽しんでいます。私もその中の1人です。ゲームの中で、誰かと初めて会った時、わざわざ「あなたの国籍は？出身は？」「性別は？」「仕事は何をしているの？」なんて聞いたりしません。オンラインゲームの中ではまさに国境も壁もない、フラットな世界が広がっています。

現実世界では、無意識に色んな情報で人を判断してしまいがちですが、ゲームの中にそんな現実世界の情報は本当にどうでも良くなります。

画面の中にいるのは、自分が作ったアバター（キャラクター）。もちろん自分が主役です。性別も年齢も、名前（キャラ名）以外は誰も知りません。ゲームの中で大切なのは、その人が「ナイスなプレイヤーか」「一緒に戦って楽しいか」「協力プレイできるか」が大切になります。

突然、すごく強いボスと戦わなければいけなくなった時、チャットで『助けて！』『Help!』と叫ぶと、返事をくれるのは遠い地球の裏側に住むプレイヤーかもしれませんし、日本のどこかに住んでいるプレイヤーかもしれない。彼らは私の現実の背景を一切気にせず、ただ「一緒に目の前の困難（ボス）を乗り越えよう！」と言う気持ちだけで駆けつけてくれます。

実はこれって、現実世界ではなかなかできないことで、損得も考えず、相手が誰かも知らない人を助けるために駆けつけることができるって本当に素敵だなと思っています。

言葉が通じなくても、協力し合って強大なモンスター、ボスを一緒に倒しに行く瞬間はとてもアツいものがあります。異文化コミュニケーションは「ジェスチャー」。言葉が分からなくても、『ジャンプ』して見せたり、『エモート（感情表現）』や「危ない！」などのサインや定型文を組み合わせて伝えたり、簡単に意思疎通ができて役割分担（盾役、回復役、攻撃役）が成立します。強敵を倒した瞬間の「やったー！」というチャットやエモートは国境を越えて伝わります。協力の喜びは万国共通です。この達成感と喜びの共有が最高の繋がりで、私たちプレイヤーは無意識のうちに世界中の仲間と協力し繋がっています。

国籍、性別、年齢、出身地なんて関係ない、みんな同じ『人間』で、協力できればどんな困難（ボス）も乗り越えられるんだということをゲームの世界から改めて感じることができます。このフラットで差別のない『一緒に楽しむ』というシンプルな姿勢は、私たちがゲームの世界から現実世界に持ち帰る最高のアイテム（お土産）かもしれません。